

川 辺チーム総合3位、南九州路の初日は2位 ～第62回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会～

2月14日から18日までの5日間にわたって、53区間、総距離588.6キロを走り継ぐ県下一周駅伝競走大会が開催されました。川辺チームは郷土を走った初日は惜しくも2位、総合成績は昨年に引き続き3位と健闘しました。



一斉にスタートする12地区の選手（鹿児島市役所前）

おめでとう区間賞

雪丸 雄大（1日目 第7区）
山下 奨平（〃 第8区）
永田 亮（〃 第10区）
田代 直也（2日目 第8区）
田畑 庸祐（〃 第9区）
山下 奨平（3日目 第9区）
田代 一晃（5日目 第4区）
中木原毅尚（〃 第9区）

川辺チーム 選手の皆さん

永田 亮	中村 太悟
千知岩紀博	田代 直也
中木原毅尚	田代 一晃
奥園健一郎	永谷 公明
雪丸 恭平	山脇 洸乃
小宮 幸	二宮 僚麻
田畑 庸祐	古市 峻大
丸野 大樹	藏前 知紘
雪丸 雄大	茅野 雅博
石川 徹平	石山 大輝
山下 奨平	

南九州市内の区間を走った郷土選手（1日目）



6区 雪丸 恭平 選手



7区 雪丸 雄大 選手



9区 山脇 洸乃 選手



11区 中木原 毅尚 選手

5日間の成績

1日目	2位
2日目	4位（累計3位）
3日目	3位（〃 3位）
4日目	4位（〃 3位）
5日目	3位（総合3位）

高 吉逞花さん「総務大臣賞」受彰 ～平成27年国勢調査「ポスター図案」～

2月24日、知覧小学校で、県の別府利彦統計課長から同校2年生の高吉逞花さんへ、平成27年国勢調査「ポスター図案」総務大臣賞の表彰状などが伝達されました。種子島潔校長がポスターを見て「みんなの笑顔がいいね」と話すと、高吉さんは「みんなで仲良くできるようにかいた。笑顔の方がみんな楽しそうに見えるから」と素敵な笑顔で話しました。



▲高吉さんの作品は、10月1日に実施される平成27年国勢調査の広報用ポスターとして各施設の掲示などをはじめ、さまざまな広報活動に使用されます。

▼40人ほどの関係者が工事の無事を祈願しました。



来 年1月に完成 ～南九州消防署（仮称）建設工事地鎮祭～

2月23日、南九州消防署（仮称）建設工事地鎮祭が知覧町郡の建設用地で行われました。南九州消防署（仮称）は、来年1月に完成予定で、新庁舎のほか2棟の訓練塔が建設され、ヘリコプターの離発着所も確保されます。さらに救助工作車の配備も予定されており、市民の安心・安全を確保するため、消防体制の充実・強化を目指します。

ボランティアで独居高齢者の家屋補修 ～川辺町土建職人組合～

2月1日、川辺町土建職人組合の会員10人が、ボランティアで川辺地域に住む独居高齢者の家屋補修を行いました。当日は天候に恵まれ、朝早くから3班に分かれ、それぞれの技術を活かして屋根の雨漏り、網戸の建てつけなど9軒の家屋補修を行いました。この活動は20年以上毎年続けられており、独居高齢者の方に大変喜ばれています。



▲川辺町土建職人組合の方々。会員の皆さん、ありがとうございます。

▼「農事組合法人たべた」は、本市では「(農)どんどんファーム古殿」、「(農)土里夢たかた」、「(農)ハートフル永田」に続き、4番目となる集落営農法人です。



「農事組合法人 たべた」設立 ～川辺地域 田部田地区～

2月5日、『農事組合法人たべた』の設立総会および記念式典が、田部田研修館で関係者約50人により盛大に開催されました。代表理事に選任された東義信さんは「農業者の高齢化や兼業化が進む中で“田部田の田んぼは自分たちが守る”を基本理念に、地域住民の協力を得ながら“ムダ”と“ムリ”のない効率的な営農活動を目指していきたい」と抱負を述べました。

▼110農家がにんじんを約70ヘクタール栽培、3千トンを生産する計画で、主に大阪、名古屋市場に出荷する予定です。



にんじん選果場稼働 ～鮮度の保持・品質安定～

県内有数のにんじんの産地額娃町に、にんじん選果場が、JAいぶすきにより1月に整備され稼働しています。最新設備の稼働で品質向上、産地拡大が期待されています。施設は冷却水の使用で鮮度の保持・品質を安定させるのが特徴。12月から4月はにんじんの選果、7月から11月は加工かんしょの選果に使用し、利用率向上も図られます。

現代詩について学ぼう ～額娃小学校～

1月27日、額娃小学校で県詩人協会事務局長の山下久代さんを講師に迎え、現代詩の講習会が開催されました。これは10月31日開幕の第30回国民文化祭・かごしま2015における『現代詩の祭典 in 南九州市』の作品募集に伴い、市内の児童・生徒に「現代詩とはどんなものか」「どうやって詩を作ればいいのか」を学んでもらうため行われたものです。



▲今回の額娃小学校を皮切りに、これから市内の15小・中学校で講習会が開催されます。

りんご出前授業“見て触れて学んで” ～知覧小学校1年生～

2月26日、知覧小1年生が青森県のJA津軽みらい(平川市)の生産者と職員による「りんご出前授業」を受けました。授業では、りんごのことをもっと知ってもらおうと、品種の違うりんごの食べ比べやりんご作りのDVD視聴があり、おいしいりんごを作るため、生産者がたくさんの手間をかけていることなどを学びました。また、JA津軽みらいから全児童へりんごが贈られました。



▲元気よく手を挙げて、りんごの質問に答える児童。職員は最後に「1日1個、りんごを食べて健康な体を作ってください」と話しました。

▼作業後の6年生。8年後の成人式時に大ケヤキの前での再会を確認しました。



県内一の大ケヤキで自然学習 ～川辺小学校6年生～

2月10日、(公社)かごしまみどりの基金および日本樹木医会鹿児島県支部主催による自然学習会が川辺小学校で行われ、6年生が参加しました。これは同校ケヤキの樹勢が衰えたため回復させようとするもので、植物の役割などを聴講したあと、児童は、これからはずっと見守ってくれるようにと願いを込め、大ケヤキに水と肥料を与える作業を行いました。

百歳おめでとうございます ～六反田ミツエさん(川辺町古殿)～

六反田ミツエさんが、2月18日に100歳の誕生日を迎えられました。21歳で結婚し、6人の子どもの恵まれ、農業に従事し、毎日忙しいながらも楽しい日々を送られたとのこと。

現在は、歴史番組や相撲観戦が好きで、穏やかに一日を過ごされています。長生きの秘訣は、好き嫌いなく何でも食べるということです。



▲六反田さんが生活している特別養護老人ホーム川辺みどり園へ霜出市長が訪問し、ご家族と一緒に長寿をお祝いしました。

▼霜出市長がご自宅に訪問し、ご家族と一緒に長寿をお祝いしました。長生きの秘訣は、人と交流すること、会話をして楽しい時間を作ることだそうです。



百歳おめでとうございます ～祝迫ミネさん(額娃町牧之内)～

祝迫ミネさんが、2月1日に100歳の誕生日を迎えられました。18歳で結婚し、8人の子どもの恵まれ、夫と共に農業一筋で頑張ってきたとのこと。現在は自宅で元気に生活されています。

ニュースや相撲観戦が好きで、食欲もあり、毎日元気に過ごされています。また、週2回のデイサービスを大変楽しみにしておられます。